

# 和歌山発！地域の未来を拓く鍵となる「Key Girl」育成プログラム

研究開発の背景

実施体制

今年度の取組

今年度の成果と次年度への課題



探究活動によって生徒の質が変容

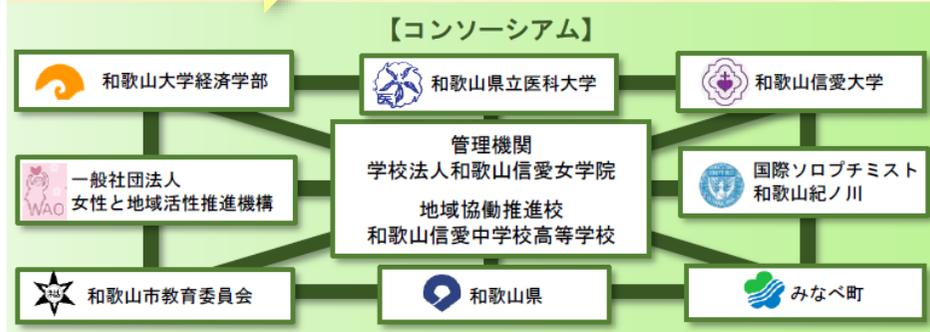
カトリック教育によって奉仕貢献の心が育まれた本学生と地域の未来に尽力する人々との絆が地域の未来を切り拓く人材へ育成させる

和歌山県の現状→急激に少子高齢化が進む（高校卒業者の県外流出が大きな原因）

地域

## 【今年度協力団体】

- ・徳島大学
- ・ユニセフ
- ・Japan Heart
- ・日本財団
- ・日本赤十字
- ・NTT西日本
- ・Future Skills Project
- ・河合塾
- ・Tiger Mov
- ・(株)スーパーフェスティバル 等



令和2年度の目標	取組状況
「リージョン探究」の完全実施	内容を変更して実施
「グローバル探究」の完全実施	内容を変更して実施
「キャリア探究の部分実施」	内容を変更して実施
「英語で学ぶ」授業開発	ICT教育への移行を優先
「ミニ探究」授業開発	ICT教育への移行を優先
本事業の内容理解の共有（コンソーシアム・保護者・生徒）	内容を変更して実施
海外研修の合同研修会	内容を変更して実施

### ○変更点○

※コロナウイルス感染拡大防止の観点から本来「対面型」で行う予定であったパネルディスカッション、ポスターセッション、最終発表会、東京フィールドワーク、カンボジア海外研修、合同カンボジア研修等をすべて、ZoomやGoogle Meetを用いた「オンライン型」に変更。

## 成果

- ◎探究学習に対する興味関心、地域社会への貢献意識、協働することの大切さ、正解が一つではない学びに対する挑戦心が向上した。
- ◎東京フィールドワークに参加する人数に制限がなくなり、多くの生徒が企業と連携し、オンラインインターンシップを実施することができた。
- ◎カンボジア研修は断念したが、本校が幹事校となって、例年カンボジアに研修に行っている5校が集まり、カンボジアと中継をつないでオンライン合同研修会を実施。参加生徒は他校の生徒や学びに触れ、大きな刺激をうけた。
- ◎教員のフィールドワークやオンライン会議など、コロナ禍にあってもコンソーシアム参加機関から様々な学びの機会を提供していただくことができた。
- ◎オンライン形式であったため、多くの保護者や外部の方に発表動画を視聴していただくことができた。

◎株式会社マイナビと共同で教材開発プログラムが始動。 **マイナビ**

## 課題

- ◎研究成果発表会の開催（今年度は中止）
- ◎コロナ禍における発表形式の模索
- ◎「Tiger Mov」オンライン海外インターンシップにチャレンジする生徒が出なかった
- ◎今年度実施できなかった授業開発の実施
- ◎ルーブリック評価の精度の向上
- ◎探究学習を軸としたカリキュラムマネジメントの推進